図書だより

第４号
令和　８年　１１月　６日発行
鹿児島大学教育学部附属小学校



秋の「読書旬間」が始まります!

いよいよ、校内の「秋の読書旬間」が始まります。６月に行われた読書旬間にも増して、様々なイベントを計画しています。楽しみにしていてください。また、旬間中は、毎日2冊まで本を借りることができます。自分の読書冊数の記録を伸ばしたり、様々な種類の読書に挑戦したりするなど、旬間中の自分の目標を決めて臨みましょう。

イベント１　学校図書サービス委員会による読書イベント



学校図書サービス委員が、昼休みに図書室やワークルームで絵本の読み聞かせをしたり、本の紹介を行ったりします。ぜひ、友達と誘い合って聞きましょう。

イベント２　読書郵便

みなさんのおすすめの本を、友達にはがきで紹介しましょう。はがきは、図書室のポストに入れてください。学校図書サービス委員が毎日配達します。

◎　11月９日（月）～18日（水）

○　先生やお家の人にすすめられておもしろかった本

○　～の勉強で役に立った本

○　おすすめ100選にある本　など



※　一人２枚ずつ配られます。３枚目からは自分で図書室に取りに行きましょう。

イベント３　親子わくわく読書カード

親子で同じ本を話題にして読書に親しみましょう。カードは、互いの感想を交流できるようにするために、教室や図書室に掲示します。

イベント４　しおりコンテスト

一人１枚ずつ白い紙を配ります。絵を描いて、色をぬってできあがったら、うらに学年・組・名前を書いて、図書室に持ってきてください。選ばれた作品は、図書室やに飾られます。

自分だけのオリジナルしおりを作りましょう。



イベント５　毎日２冊貸出

読書旬間の期間中は、みなさんにたくさんの本に親しんでもらいたいと思っています。そこで期間中は、毎日２冊の本の貸出をします。

☆ **読書旬間中は図書室カウンターの混雑をさけるために、２校時休みまでに本の返却を済ませましょう。**



もう一度図書室のきまりを確認しましょう。

～図書室のきまりを守ろう～

【　貸出のきまり　】

■　貸出時間
- 図書室利用の時間
- ２時間目の休み時間（朝に返却が完了している場合）
- 昼休み

■　貸出期間：７日間

■　貸出冊数：1日1冊（金曜日、学級の図書室利用の時間、毎月23日、読書旬間中は２冊）

※ 必ずカウンターで「ピッ！」としてから持ち出します。

※ 自分で借りた本をそのまま友達に貸しません。

【　返却のきまり　】

■　返却時間
- 朝（7:45～8:00）
- 図書室利用の時間
- ２時間目の休み時間
- 昼休み

※　カードと本のバーコードをきちんとそろえてカウンターに出します。

※　読んだ本は、元にあった場所に戻します。

※　読書旬間中は図書室カウンターの混雑をさけるために、２校時休みまでに返却を済ませます。

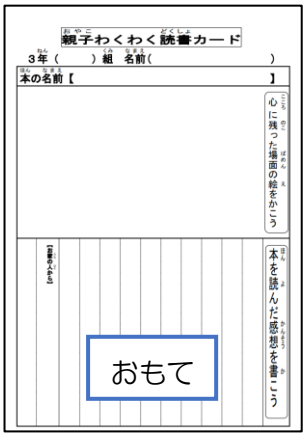
【図書室利用のはじめの一歩】

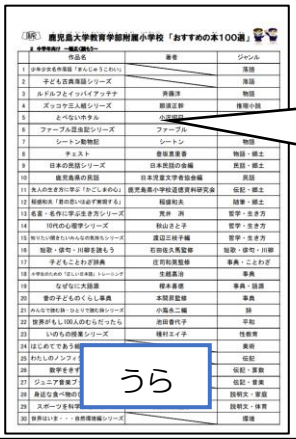
★ 手洗いをして入室します。
★ 上履きは、靴箱に入れます。
★ 図書室の中では静かにします。
★ 本はていねいにあつかいます。
★ 本は図書バッグに入れて、持ち運びます。

親子わくわく読書カードについて

学年だよりでもお知らせしましたが、子どもたちに「親子わくわく読書カード」を11月６日(金)に配付しました。読書をして心に残った場面の絵をかいたり、読んだ感想を書いたりすることを通して、どのような考えをもったのか親子で交流しましょう。

「おすすめの本100選」のリストもカードの裏に載せていますので、本を選ぶときに参考にしてください。保護者からのコメントを書いていただき、11月13日（金）までに担任の先生へ提出しましょう。なお、カードは全て各学級に掲示します。楽しんで取り組みましょう。





おすすめの本100選を見て、いつも読まないジャンルにもチャレンジしてみよう。

